

データでみる 岩松北地区

人口 世帯数

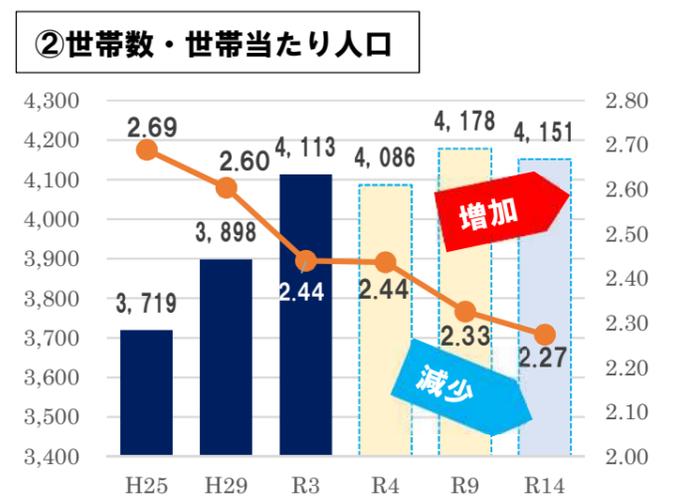
10,035 人、4,113 世帯

世帯あたりの人口 2.44 人世帯 (市 2.34 人/世帯)

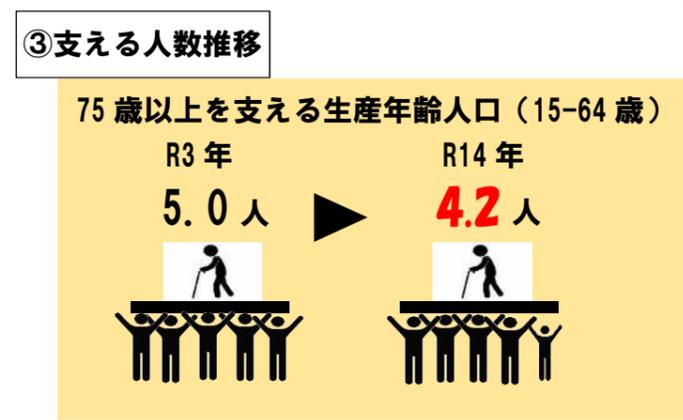
R3. 4.1 現在 資料：住民基本台帳



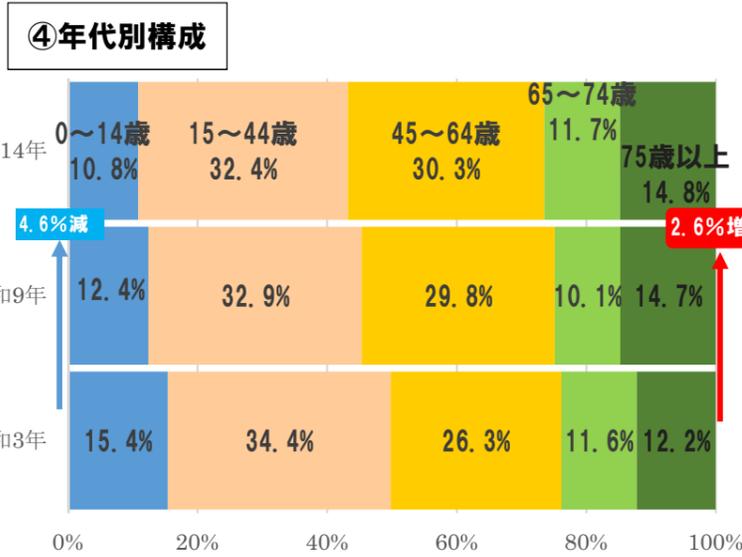
資料：富士市人口予測



資料：富士市世帯予測



資料：市人口予測及び統計書加工



資料：市人口予測及び統計書加工

暮らし環境

高齢・子ども

●介護認定割合

平成29年 15.7%
平成30年 15.7%
令和3年1月 16.6%

増加傾向

資料：市介護統計書

●児童数(岩松北小)

平成28年 701人 25クラス
令和2年 684人 24クラス

減少傾向

資料：市統計書

防災防犯

●窃盗犯(西富士交番)

平成28年 77件
平成30年 32件
令和元年 31件

減少傾向

資料：市警察署犯罪統計

●空家

戸建住宅 29戸 空家率 0.7% (市 1.8%)
集合住宅 182戸 空家率 4.7% (市 4.9%)

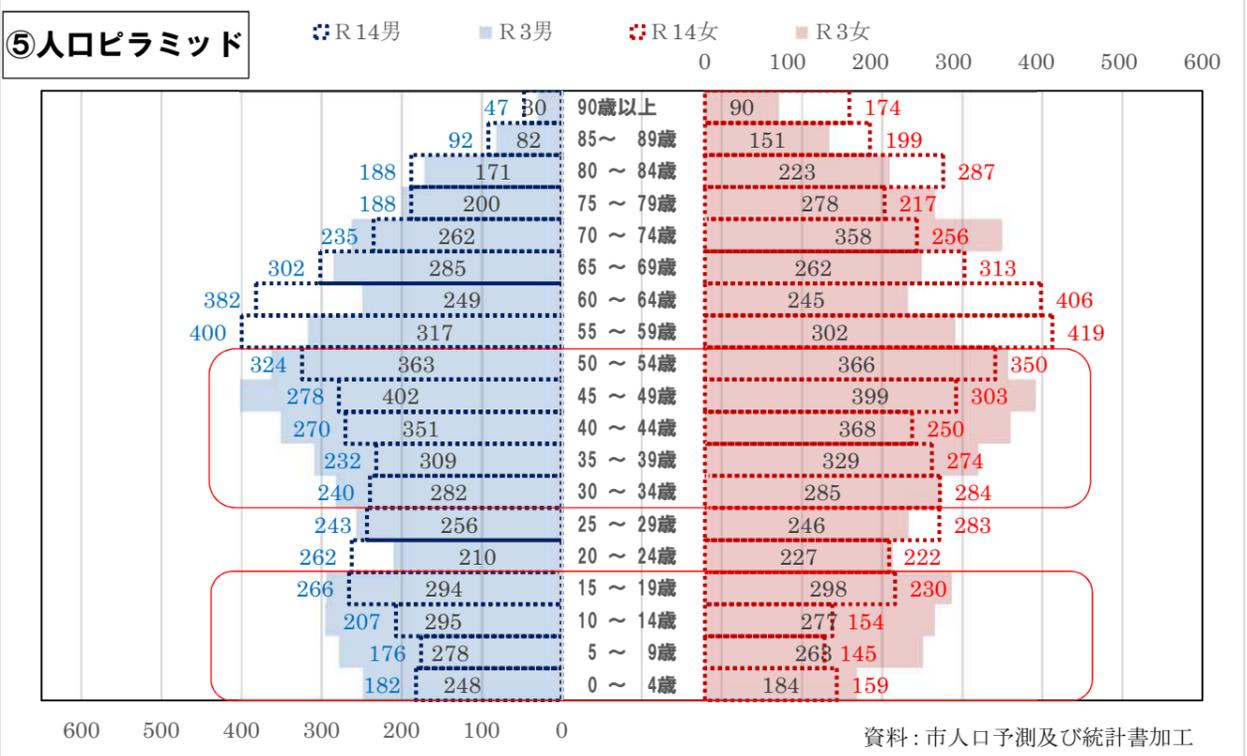
※空家率=空家/世帯数 とした
出典：平成30年富士市空家等対策計画 調査年28年 加工

○河川被害予想区域 【富士川】四ツ家、東田、上町、瀬戸河原、滝戸、富士緑ヶ丘、富士上中、旭町、富士下中
【潤井川】滝戸、旭町、四ツ家、東田

○山・がけ崩れ危険予想区域 上町、富士上中、富士下中、旭町、湯沢平1・2、滝戸

出典：平成31地域防災計画・防災マップ

岩松北地区



■人口等に係るコメント

- 人口**
人口、世帯あたりの人口は減少傾向が続くが、世帯数の人口は増加から停滞傾向にある。
少子高齢化の傾向を示し、55-69歳、80歳以上の人口が増加し、0-19歳、30-54歳は減少を示す。
75歳を支える生産年齢人口は微減傾向にある。
- 暮らし環境**
少子化に伴い児童数は減少している。
窃盗犯は減少傾向にある。
空き家は、戸建て、集合住宅とも市の割合より下回る。